

令和6年度 南房総市総合教育会議 会議録

1 日 時 令和7年1月23日(木) 午後4時00分開会～午後5時05分閉会

2 場 所 南房総市役所丸山公民館 2階中会議室

3 出席者 市長 石井 裕
教育長 三幣 貞夫
教育長職務代理者 小宮 忠
委員 岡崎 俊明
委員 庄司 美佳
委員 渡辺 祐子

4 事務局 教育次長 加藤 勉
参事 林 明正
教育総務課長 井野 秀文
学校再編整備課長 平井 雅也
子ども教育課長 込山 浩司
生涯学習課長 根形 貴洋
教育総務課課長補佐兼総務係長 宇山 尚希

5 開 会 加藤教育次長が開会を宣言

6 市長あいさつ

7 協議・調整事項

「千倉地区複合施設」について

- ・根形生涯学習課長が配布資料の概要について説明。

(自由討論)

石井市長

教育委員会の所管施設ということで、まず一点目として、この説明をさせていただきました。従来の図書館あるいは公民館という枠を超えて、地域の人々が集い、そして内外の人が集い、そこで地元の人たちの中にも、千倉地区を新たに再生させるための拠点

施設として運営していこうという、そういう意欲的な方々もおりまして、そういう施設運営ができればいいなと思っています。委員さんの方から疑問や質問、またこういう活用ができたらいいのではないかというようなことや、ご意見がありましたらお願いしたいと思います。

小宮教育長職務代理者

今までは地元の書店に協力しようということで、本を見るときは大体地元の本屋さんに行っていました。ただ、図書館が気になり始めまして、現在千倉にある図書館に行くことが増えてきましたが、月刊雑誌が置いてあるようなところに、何人かの人が来てそれを見ていました。また話によると、中学生あたりが郷土資料室で勉強しているそうです。平日を考えると、子どもが学校に行っていますので、使う人というのは学校を出た人、しかも家庭的に時間にゆとりのある方が多くなるのかなと思います。そうしますと、憩いの場ということを考えて、図書館は大体飲食禁止ですよね。

根形生涯学習課長

飲み物に関しては、蓋ができるものは認めております。

小宮教育長職務代理者

もう少しその辺のところが、例えばコーヒーがあるとか、和田のコミセンにはコーヒーが飲める場所があります。あそこに集う人というのは結構います。ああいう形はいいなと思いますが、ここの空間を楽しもうとしたときに、本を読むあるいは新聞を読むというようなことと一緒に談話ができるとなると、やっぱり飲み物が欲しいなと思います。そういったところが緩やかなると、提供する人が出てきたり、手を挙げる人がいたらコーヒーのコーナーを運営していいですかというようなことがあったりしたら、OKになりますでしょうか。

根形生涯学習課長

平面図ではわかりづらいかもしれませんが、トイレの授乳室と書いてあるところの隣に自動販売機を置こうとかんがえていまして、飲み物はもちろん考えておりますが、他にも様々な自動販売機がありまして、例えばオムツの自動販売機であるとか、軽食の自動販売機とかいろいろありまして、何を置くかは考えているところです。少なくとも飲み物は買えることを考えております。そしてですが、ロビーと書いてあるところの右側に、いくつかの点線で椅子を並べる空間のところ、現状のカウンターっぽいところに、まだ確定ではないですが、配管の設備を下に設けて準備してございます。そこに地元の飲み物屋さん、コーヒーショップ屋さんが手を挙げていただけるのであれば、そこをカフェコーナーとして美味しいコーヒーとか、サンドイッチとかの軽食等の販売をしたいという申し出があったときには、すぐに対応できるように準備だけはしてありま

す。そして入口周辺には、今コンビニエンスストア等が移動販売サービスをやっておりますので、時間でそこに移動販売車を乗りつけていただいて、様々なコンビニ商品を売っていただいて、あともう一つは、すぐ近くにセブンイレブンがありますので、そこで買ったものを持ち込んでいただいて、黄色い図書館ゾーンは蓋のついた飲み物のみですが、ロビーは飲食禁止ではありませんので、紫色のところでは自由に飲み食いしながら、談話を楽しんでいただくことも想定しております。

渡辺委員

先ほどゾーニングっておっしゃっていましたが、ゾーニングとは、そのゾーンを分けていくということですか。

根形生涯学習課長

この図面上では色で3つに分かれてありますが、なかなか初めて入った方は、ゾーンはわかりづらいと思いますので、わかりやすくするために、例えば床の色をゾーンごとに色分けして配置をしたりであるとか、あとは表示によりゾーンをわかりやすくしたりだとか、何らかの方法でここは図書館ゾーンなので禁止ですよみたいに、わかりやすく利用者の方に伝わるようなレイアウトとか、表示をしていきたいと考えております。ゾーンごとに禁止する事項や、料金が発生する事項が分かれてきますので、ロビーは基本無料ですが、この緑色のコミュニティセンター部分は部屋代をいただくような形になり、そこら辺の周知のやり方というのは、今後煮詰めていきたいと思っております。

石井市長

私自身も細かいところがわかってないところがあって申し訳ないですが、例えば夏休みとかの休み期間中に、子どもたちが学習室として利用するのに、冷房も効いているし、涼しいし使いたいとなったときに、コミセン側に入ってはいけないの。

根形生涯学習課長

コミセン側を使うときには、料金をいただくことになるだろうかと思います。例えば郷土資料室で勉強してよと言って、そこがいっぱいになってしまったときということですよ。

石井市長

郷土資料室で勉強してという誘導の仕方がいいのか、どこを使ってもいいよというふうに初めからオープンした方がいいのかというのは、空いていればどこを使ってもいいよというふうにオープンした方が一番いいと思います。一番理想を言えば、どこ使ってもいいし、子どもたちが学習室がてら使うのであれば、別に料金は取らなくてもいいのかなと思います。大盤振る舞いするわけではありませんが。

三幣教育長

例えば丸山運動広場とか、ああいうところを集団、あるいはチームであそこを使うとなれば料金が発生するかと思いますが、友達と2人3人で行って、サッカーボールを蹴ってとか、そういうときもお金を取るかという、学校の校庭も同じですよ。その辺は空いてれば、奥まったところよりは広がっているところとか、あるいはその子の勉強に適したところを選んで、そういうようなこともいいのかなと思います。禁止というけれど、今スタバに行くとかカウンター席があって、毎日のようにコーヒー頼んで、パソコンを立ち上げて、そこで商売している女の人もあります。あとはイオンでコーヒー買ってきて、そこで新聞広げたりとか、本読んだりとか、そういうような人たちが午前中から結構います。だから、そういう使い方が今の時代だと多いのかなと思います。だから今までの規制とか、そういうものをここに当てはめようということは、やめて考えた方がいいのかなと思います。これは私も一緒なので、協議していかないといけないです。

根形生涯学習課長

ある程度自由にテーブルを使えるスペースをブラウジングと言って、図書館ゾーンのところの中央部にテーブルを何台か置きまして、本や雑誌を広げて、大きい地図でもいいですが、そういったスペースは一応ありまして、建物がすごく広いので設ける予定でおります。新聞をテーブルに置いて見たいという人もいると思うので、そこは大いに使っただけならと思います。足の悪い方が奥まで行くのが大変だという方もいらっしゃるの、そこら辺は考えたいなと思います。

石井市長

細かいことになりますが、このコミセン側の空調はセントラル方式ですか。

根形生涯学習課長

部屋ごとにつけられます。

石井市長

例えば小会議室は3部屋区切ることができるけど、区切れることを想定して3区画ごとに冷房がつけられるわけですか。

根形生涯学習課長

そうです。

石井市長

ブラウジングコーナーとかは、郷土資料室を使っている人が優先的であってもいいと思うけど、仮にそこがいっぱいだったらどうするのかということは想定しないといけなくて、いっぱいになったときにどこが使えるのかと言ったら、コミセン側に行っというと、でもコミセンを使うときは有料ですよと言うのは、どうかなと思います。

小宮教育長職務代理者

通常考えればアルコールは無理ですよ。

根形生涯学習課長

そうですね。

小宮教育長職務

例えば暑いときに入ってきて、ここで缶ビールを一杯飲むとかというそういうようなことも、今まではまず駄目だと思いますが、これからはどうですか。

根形生涯学習課長

いくつか先進的な図書館とか複合施設を視察に行かせてもらっている中では、アルコール有りの施設もありました。新しく建てた施設で、地域の寄り合いみたいなのところがある中でアルコール飲む場合もあるということですが、問題が起きてしまうと考え直すことになるのかなと思います。

石井市長

そこはやっぱりアルコールはなしの方がいいかなと思います。限度わきまえない人がいたら問題が起きてしまうのではないかなと思います。

三幣教育長

T S U T A Y A が公立図書館に参入しましたが、撤退したのはアルコールが出せなかったからというのを考えると、検討していかないといけないけれど、方向性とする酔っ払いはずいぶん、コーヒーを楽しむのと同じように、ビールを適度に楽しむとか、そういうあり方を求める人もいるのかなと思います。最初からこうあらねばならないというふうに考えない方がいいのかなと思います。

庄司委員

今後プールとか、第2期工事でできてくるわけですよ。

根形生涯学習課長

今後考えていきたいと思います。

庄司委員

ジムとかプールとかあれば、アルコールが入ると危険なこともあるのかなと思ったので、お伺いしました。

石井市長

この場で私の考えを言わせてもうと、アルコールは除いた方がいいのかなと思います。ただでさえカスハラで職員も苦勞するところに来て、酒癖悪いのが来たら大変なことになると思います。どこまでが酔っ払いで、どこまでが酔っ払いじゃないという線引きもなかなかできるものではないと思います。

根形生涯学習課長

最近の夏は、暑い日が続いておりますので、家にエアコンとかで冷房設備がない方がどれぐらいいらっしゃるかわかりませんが、ここに来て涼んでいただければと思っております。

渡辺委員

来る足ってというのは、巡回バスとかを考えていますか。

根形生涯学習課長

こちら側で用意する巡回バスというのは、今のところは考えていませんが、今のところ日東交通が国道沿いを走っているので、まだ市長にも教育長にもお話ししていませんが、能蔵院前という停留所がすぐ近くにあるので、そこをロータリー部分に移してもらうことを、日東バスに申し込んだらやってくれないかなと、今のところはそんなことを考えております。あとは基本的には今のご時世なので自家用車、もしくは近くの方だったら自転車とかで来ていただくのが一般的なのかなと考えています。

三幣教育長

スクールバスの運転手の雇用のことで、スクールバスの運転手が基本的には朝と3時ぐらいで、その間の運転だけだと運転する人たちの望む収入金額にはいかないということで、朝夕のスクールバスの中に、今小中学生の校外学習とか、そういうので特別運行がかなり動いているので、それをやることによって一定の収入が得られるので、他のところよりは運転業務を希望する人がいるということです。スクールバスとすると、6年間補助金の規制がかかりますが、それ以降バス自体はどういう利用をしてもいいということになっていますので、あとは運転業務に係る経費を市の方で負担できるかどうかということになります。あとはいくつかのコースを考えて1日3往復とか、そういったようなことで、コースごとに和田の方からとか、内房の方からとか、そういうようなことは考えていかないといけないのかなと思います。いずれにしても財政的にどのぐらいの負担がかかってくるのかというのが一番大きいな問題だろうなと思います。そういう可能性もあるかなと思っています。

小宮教育長職務

ちょっと話題が変わってよろしいですか。体育館が使えるわけですよね。ここに卓球台だとか、運動ができるものを置いておくということはどうでしょうか。私は新卒から6年間、ここに勤めていまして、まだ旧校舎でしたが、この校舎ができる前に転勤しています。やっぱりこの地形を考えると、千倉駅側には平館の原っぱがずっと続いていて、そして反対側には魚見根山という小高い山があります。ですからここでいわゆる目や頭を使って、図書館やコミュニティセンターと同時に、将来的なイメージとして運

動できるような、例えばランニングできるコースを想定するとか、散歩しながら歴史を学べる所もいっぱいあると思います。結構いいお寺もありますし、そういうのを総合的に考えたときに、本当にここが総合施設になってくるのかなと思います。プールができるという話があり、どこにできるかイメージがつかないですが、この間テレビを見ていましたら、膝関節の軟骨のハリを取り戻せるというテレビやっていて、その一番は何かといたら、プールの中を歩くことでした。プールだと浮力がかかるので、膝に負担が掛からないということだと思います。だからそういうことを聞いたときに、やっぱりプールの効用は大きいなと思いました。こういういい施設のところにプールが付いて、なおかつ体育館があってという施設になったら、利用者は大変喜ぶのかなと思います。また観光的にもアピールできるのかなと思います。そういうようなイメージを膨らまして、建物とプラス周りを総合的に考えていって、広がっていったらいいなと思いました。

根形生涯学習課長

今小宮先生のおっしゃっていただいたようなことを事務局側でも考えておまして、ここの大ホールを使って、映画の上映を定期的に行いたいというのがありますし、旧江戸小学校の周辺には、文化財的なものがたくさんありますので、そこら辺をウォーキングで施設巡りができるような案内を施設の方から発信しまして、定期的に案内者を設けて、こういったコースだといいですよというような、企画的なものを行いたいなど、それではぜひこちらへの集客を増やしていきたいなと思っています。ただ来ていただくのを待つのではなくて、こちらからもアピールは随時していき、そういう企画も定期的に行いたいと思っています。そしてプールですが、今の計画の段階でやるとするならばこの既存の体育館を解体して、職員駐車場も潰して、その部分に当初の計画だと作る予定でございました。

三幣教育長

プールの話も出て、資料1-1の地図で見ると平館と書いてある左側の部分のところは、平館区の人たちがかなり整備してくれて、桜も植えてあるということです。さらに平地の左側の山の部分は、堰の方にも何か入れるようにとか、いろいろやっています。ここからストーブの薪になるものを切って持ってくるという、そこが今荒れ放題で、台風で倒れたりとかそういうがあるので、平館の区長さんと話しましたが、ストーブの薪はこのあたりから調達してくるということで、地元の人々の協力を得て業者から買うのではなくて、地元に関連したそういう活動に繋がるような目標を持っていますというストーリーを作っていけば、ウォーキングとかそういうところで、またの平館地区の人たちが今以上に本気になってくるのかなということも期待しています。あと魚見根山も登り

たいですね。

小宮教育長職務代理者

景色がとってもいいですからね。

庄司委員

私もそのテレビ番組を見まして、ちょうど年末に半月板痛めて膝が痛いので、きちっと見ていたら緩く負荷をかけるというので、自転車はいいと言っていました。私は家の前を3歩歩いて車乗ってみたいな感じですが、もしレンタサイクルなんかもあればいいですね。

石井市長

電動自転車がいいでしょうね。

庄司委員

長距離歩けないから。

渡辺委員

ノルディックウォークも貸していただけるとお年寄りの方もありがたいと思います。

小宮教育長職務

観光客にプールが簡単に使えますよというようなアピールをしたら面白いのかなと思います。というのも、私達はどこか出かけても、わざわざ着替えてプールに入ろうというような気持ちにはなかなかありませんよね。家からよし今回はプールに行くという、そういう意識でないと全くいけないですが、「膝痛には忽戸」みたいな、「プールで膝を直そう」みたいなアピールをして、今言った近隣の施設をウォーキングしてもOKだし、自転車もありますよと。シャワー室をどこかに作ってほしいですね。そしたらプールに入らなくてもシャワーだけ浴びたいという人がいてもいいのかなと思います。でも一つの売りとして、せっかくNHKがやってくれたので、「プールを歩きましょう」みたいなのもいいかなと思います。

根形生涯学習課長

近くに松永医院の松永平太さんという先生がいらっしゃいますが、結構この施設に目をかけていただけているので、今度相談して「膝痛には忽戸」みたいなフレーズを活用できませんかみたいに話してみます。

三幣教育長

この前ちょっとある方と話したのですが、複合施設と言っても、図書館とコミセンでは複合とは言えないと利用者から言われまして、これがプールもあって、利用する施設が三つあると、組み合わせが増えてくるわけです。プールと図書館とか、プールとコミセンとか、コミセンと図書館とか、あるいは単体三つとか、そういうふうにして選ぶの

で、二つの施設では複合とは言えなくて、三つあれば選ぶ側の立場に立つと複合と言えるのかなというような話はしましたが、私としても財政状況が許せば、市長にはぜひ早急に通年型プールの建設をと考えているわけですが、GOサインがいつ出るかというのは、今鋸南のプールに行っている人たちもずいぶんいるので、本当は南房総市でできればというのを望んでいる人はかなりいると思います。

加藤次長

それでは今資料1から複合施設についていろいろお話をさしていただいておりますが、本日もう一つテーマを用意させていただきました。そちらの方について、進めたいと思います。

「なみはらくじらパーク」について

- ・平井学校再編整備課長が配布資料の概要について説明。

(自由討論)

石井市長

この公園の開業オープンに合わせて、イベント的なことがあります。少し予算のかかる話ですが、当初予算上はそんなこともやれたらなど、年間3回ぐらいで、市民の方はもちろん、お客さんも来てもらわないと困りますが、PRに繋がるようなことをやりたいなと思っています。実際また使い始めるといろいろな声が聞こえてくるかもしれません。

小宮教育長職務代理者

今市長さんのお話で、イベントとありましたが、南三原小学校を会場に南三原学区の皆さんはずっと運動会をやってきましたが、他の地区が運動会をやめてしまった後もずっとやっていて、そういう意味ではここが綺麗になったことで、何らかのイベントをやるという気は出てくるかもしれないですね。あるいは、行政連絡員の会議の時に話が出るとか、今までとは違った形での運動会みたいな、施設もいっぱいあるわけですから、そういうようなこともいいのかなと思いました。工事の最中ですが、私1回入り込みまして、それでここをぐるぐる走ってきましたが、とてもいい感じです。それで全部回ってきた後に、もうちょっとゆっくり丘の方まで行こうかなと思って、田んぼ道が繋がっていますので、田んぼ道をずっと行って、駅の裏側の安らぎの方まで行って、やっぱりここが普段から自由に使えて、人にいっぱい集まってもらいたいなというふうに思います。休めるところ、食べ物があるところ、あるいは体験とかできるようなことを常にイメージしています。

庄司委員

ここは時間で締めるというのはありますか。

平井学校再編整備課長

現在は閉めるということは想定してなくて、いわゆる24時間そのまま開けたいと考えております。

庄司委員

次男とか仲間たちが星空散歩と言って、たまに帰省してくると海に行くみたいで、この公園もよく見に行っているみたいで、バスケットコートがあるとか、滑り台ができたとか、関心を持っていて、24時間オープンにさせていただけると、夜しか行けなかったりもするので、ありがたいです。ライトとか照明とかはどうですか。

平井学校再編整備課長

照明等々も配備をしております、潤沢な明かりかと言われれば、管理上必要最小限の明かりになっています。

庄司委員

夜は近隣に迷惑のかからない程度で利用します。ドッグランとかもありますか。

平井学校再編整備課長

この図面では伝わりませんが、ペット連れのお客さんにも楽しんでもらえるように確保しました。

渡辺委員

砂場が地面に対して高さがある、車椅子の人はすごくいいと思いますが、地べたにある良さというのもあると思いますが、その入れ物の中に砂が入っているということですか。

平井学校再編整備課長

砂場が少し上にあって、車椅子の人たちでも腰ぐらいで山が作れたり、川が作れたり、お城が作れたりといったイメージです。

渡辺委員

どうしても子供が遊ぶと考えると、その砂が全部地面に落ちているという事態になるのかなと思うのですが、それはもう想定済みですか。

平井学校再編整備課長

こぼすなというよりは、こぼしても普通だろうと、それで砂を補充していけばいいのかなという考え方が強いです。

三幣教育長

こぼすどころか、水を流して溢れさせるとか、そういうのを想定していて、補充をど

うするかというのは考えていけないといけないかなと思います。

平井学校再編整備課長

規制をするよりは、自由に遊んでもらって、砂を補充するのが当たり前だろうと言う形で担当課の方では考えております。

渡辺委員

砂場の中に立体的な砂場があるのかと思いました。その場でもうこぼれたら自分たちで入れてまた作るみたいな、砂場の中に砂場があるのかとこの図を見て思いました。

石井市長

私の印象では夏場は暑いですから、日陰になるようなところがもうちょっとあった方がいいのかなというのは思いました。中に入って見えていますから、それはちょっと感じるところですが、追々かなという気がしないではないですが。

庄司委員

夏場は夜の業者が増えるかもしれないですね。

石井市長

涼しい時間を使ってとかですね。

小宮教育長職務代理者

ここに保安林がありますよね。これをうまく日陰に使えないですかね。

石井市長

元々の子供たちがここに残っているというだけの話で、草刈りだとか、枝打ちだとかで綺麗にしてあって、遊歩道のように歩くとか、そういう感じにはなってないです。

三幣教育長

出来上がった後に、この学校に勤めたことがあります。成長が早いというのもあると思いますが、夏は枝が広がって木陰を作るといふのがあるので、公園が出来上がった後に、必要があれば業者と相談して考えていった方がいいのかなと思います。それはまた課題だと思います。逆にもう一つの下の方の公園は綺麗にしてあるけど、これはかなり手を入れていかないと、すぐまた元の藪に戻っちゃう可能性があるんで、こっちの方の維持がかなり大変なのかなという気はしています。

石井市長

いずれにしても、いいとこできたねと思ってもらえるようにしたいです。

小宮教育長職務代理者

左の方にあるかまどツールというのは、バーベキューか何かやれるような状況を想定していますか。

平井学校再編整備課長

かまどツールはその対応のツールとなってございまして、普段はいわゆる腰掛になりますが、かまどツールを取り出すことによりまして、中に入っているグリル等々で簡単に火が熾せて、防災のツールとしてよく公園のベンチみたいに活用され、採用されているそうです。

三幣教育長

課長が説明しましたが、意見としては防災の機能を持っているのがあったので、今のようなものは後から追加して整備したものになっています。

加藤次長

そろそろ時間ですがでしょうか。また何かありましたら教育委員会会議で言っていたければと思います。それでは協議事項については終わらせていただきます。

8 閉 会 加藤教育次長が閉会を宣言